

平成29年度 長野県森林づくり県民税活用事業の計画（森林税額）

（単位：千円）

使途	事業名	事業内容	県全体 (H29当初予算)	上伊那管内	比率
1	※ハード みんなで支える 里山整備事業(間伐経費分)	小規模・分散的な手入れの遅れた集落周辺の里山の森林を中心に、間伐を面的に推進 [間伐面積目標:2,300ha]	464,400	99,262	21.4%
	地域で進める 里山集約化事業	地域が主体となった里山整備計画の樹立、森林整備や間伐材搬出に係る森林所有者の同意を得る活動等を支援 [集約化目標面積:450ha]	7,200	1,351	18.8%
	ソフト 森林づくり推進支援金 【市町村事業】	市町村が行う長野県森林づくり指針に掲げる施策の趣旨に即したきめ細かな森林づくりの取組を支援	130,000	13,240	10.2%
	水源林公有林化 支援事業	市町村等が森林内の水源及び水源林の公的管理を図る上で、土地等の取得が必要となった場合の取得経費等を支援	(1,500)	(-)	(-)
	求められる機能に応じた 里山等の森林づくりの推進	小計	601,600	113,853	
2	ハード みんなで支える 里山整備事業(搬出経費分)	本事業による間伐材が県内で加工・消費が可能な場合、山土場までの搬出集積を支援 [搬出材積目標:4,600m ³]	16,100	7,504	46.6%
	ソフト 信州の木活用 モデル地域支援事業	里山の森林資源を供給から消費まで地域が一体となって様々な用途に利活用する先進的な取組を支援 [モデル地域への支援:7地域]	17,500	-	
	信州フォレストコンダクター 活動支援事業	「信州フォレストコンダクター」が、各地域の林業・木材産業を、経営感覚を持ちながら総合的な視野で指揮していくために、県と連携して行う活動基盤づくりの取組を支援	1,181	90	7.6%
	間伐材の利活用等による 継続的な森林づくりの推進	小計	34,781	7,594	
3	みんなで支える 森林づくり推進事業	第三者機関による森林税活用事業の成果の検証、各種広報媒体を活用した森林税の広報・普及啓発活動を実施	9,070	521	5.7%
	森林(もりの)里親促進事業	荒廃した里山や山村集落へ県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を誘発し、森林整備と交流を通じた新しい森林づくりと地域活性化を促進(県庁執行)	1,240	-	-
	地球温暖化防止 吸収源対策推進事業	森林の里親促進事業により環境先進企業等が整備した森林のCO2吸収量を、委員会が審査して認証(県庁執行)	471	-	-
	地球温暖化防止 木材利用普及啓発事業	県産材住宅の施主や事務所・店舗を木質化した企業等に対し、県産材利用によるCO2固定量を、委員会が審査して認証(県庁執行)	557	-	-
	木育推進事業	県産材等を利用して県民が参加しながら木や森林について学習する「木育」活動を推進	8,927	1,289	14.4%
	里山活用推進リーダー育成事業	林業技術等を有する林業研究グループ等が地域に働きかけ、技術指導や安全教育等を実施する中で、里山資源の利活用の推進と継続的に里山資源を活用した活動ができる地域づくりの取組を支援	6,000	220	3.7%
	里山と人との絆づくりを 進める取組の支援	小計	26,265	2,030	
合 計			662,646	123,477	18.6%

※ ハードは里山整備(間伐)に直接関わる事業、ソフトはそれ以外の事業で区分

※上伊那管内の計画は、6月末現在の見込みです。

森林づくり 県民税基金 繰入額	個人県民税	542,315	-	
	法人県民税	123,980	-	
	利子・寄付金	123	-	
	税金等小計	666,418	-	
	前年度からの基金残高	469,243	-	
	合計	1,135,661	-	
当年度末の基金残高		473,015	-	

平成29年度長野県森林づくり県民税活用事業計画

上伊那地域振興局

施策の柱1 求められる機能に応じた里山等の森林づくりの推進

1-① みんなで支える里山整備事業【間伐実行】

市町村名	計画団地数	間伐計画面積 (ha)	森林税額 (千円)
伊那市	17	224	45,566
駒ヶ根市	4	46	13,205
辰野町	—	—	—
箕輪町	—	—	—
飯島町	6	73	20,955
南箕輪村	—	—	—
中川村	4	42	12,170
宮田村	2	26	7,366
計	33	411	99,262

(平成29年6月末現在)

1-② 地域で進める里山集約化事業【条件整備】

市町村名	計画団地数	集約化計画面積 (ha)	森林税額 (千円)
伊那市	2	48	713
駒ヶ根市	—	—	—
辰野町	—	—	—
箕輪町	1	10	150
飯島町	—	—	—
南箕輪村	—	—	—
中川村	1	13	188
宮田村	1	20	300
計	5	91	1,351

1-③ 森林づくり推進支援金【市町村支援】

※資料3で重点配分枠の配分を決定するにあたり、地域会議のご意見をお聴きします。

施策の柱2 間伐材の利活用等による継続的な森林づくりの推進

2-① みんなで支える里山整備事業【間伐材搬出支援】

市町村名	計画団地数	搬出計画材積 (m3)	森林税額 (千円)
伊那市	5	1,600	5,600
駒ヶ根市	—	—	—
辰野町	—	—	—
箕輪町	1	400	1,400
飯島町	2	83	290
南箕輪村	—	—	—
中川村	1	61	214
宮田村	—	—	—
計	9	2,144	7,504

(平成29年7月現在)

2-③ 信州フォレストコンダクター活動支援事業【人材育成】

平成25～27年度に育成した「信州フォレストコンダクター」が取り組む、地域の林業・木材産業の発展に寄与する活動に対し支援します。

現在、上伊那管内の3名のSFCがその活動を検討中です。

施策の柱3 里山と人との絆づくりを進める取組の促進

3-① 木育推進事業【学習活動】

区分 市町村名	事業主体名	目的	事業内容	補助金額 (円)	新規 継続
伊那市	伊那市	木工を通じて地域の森林と木材への関心を高めてもらう	・平地林イベントでの木工教室 ・保育園児と保護者による地域材でのおもちゃ作り	380,000	継続
伊那市	伊那市 (伊那市西箕輪小学校)	森林の重要性及び木材利用の意義について学習を深める	・カラマツ製学習机天板の整備 ・地域材利用に関する木育	500,000	新規
辰野町	辰野町 教育委員会	幼児のうちから木に触れ、木の魅力を知ってもらいきっかけづくり	・森林への興味・理解を高める紙芝居による学習 ・保育園児と保護者による地域材を活用した木工	174,000	継続
箕輪町	箕輪北小学校	巣箱づくりを通じて、里山との関わりを深める	・地域の製材業者等により森と木の学習 ・地域材を活用した巣箱の製作・設置	100,000	継続
中川村	中川村	竹林整備の重要性及び竹材の有効利用について理解を深める	・みどりの少年団活動として竹林整備を実施し、切り出した竹材を工作	100,000	継続
駒ヶ根市 飯島町 中川村 宮田村	伊南林業振興 推進協議会	実際に木に触れ、活用してもらうことで、木の良さを体感してもらう	・地域イベントで親子を対象に、森林整備への理解を深めるとともに、地域材を活用した木工についての教室を開催	35,000	継続
計	6箇所			1,289,000	

(平成29年6月末現在)

3-② 里山活用推進リーダー育成事業【里山利用】

事業主体	辰野町小横川区
内容	特用林産(まつたけ)の指導林家を講師に、除伐、地表掻き起こし等まつたけ発生環境整備の技術講習会を開催
事業費	220千円